

NPO法人  
パーソナルサービス  
センター トムトム  
(理事長 田尻 敬明)

# ミニトム通信

トピックス

トピックス	頁
臨時総会を開催します	1
インフルエンザの対応	1
シンポジウムのお知らせ	2
お知らせ	2

## 臨時総会を開催します

来年度からの自由契約部門・料金体系改定にかかわり、02年2回目の臨時総会を下記の通り開催します。利用会員の皆様も、議決権はありませんが、是非ご参加ください。なお、お知らせが遅くなり、大変申し訳ありません。

記

- 日時 ■ 2003年2月8日(土) 10:00~12:00  
会場 ■ 茅ヶ崎市文化会館・第1会議室  
議題 ■ 03年度 自由契約部門料金改定(案)

## インフルエンザ罹患時のご利用について

インフルエンザの季節になりました。現在、神奈川県には「インフルエンザ警報」が発令されており、大流行発生・継続の状態です。

トムトムでは、インフルエンザにかかっている際のご利用について、下記のような方針で対応させていただきます。皆様のご理解をお願い申し上げます。ご質問などございましたら、お問い合わせください。

### 【インフルエンザ罹患時のご利用への対応方針】

- まず、利用をせずご家庭で対応できないかご検討をお願いします。
- やむを得ないご事情で利用を希望される場合は、**ご自宅内での見守り対応**をご相談させていただきます。
- 利用されるご本人がインフルエンザにかかっている場合も、著しい流行時や職員に患者が多い場合は、ご利用をお断りしたりご自宅内での利用をお願いする場合があります。

### 【対応方針の理由】

- インフルエンザは高熱がでるだけでなく、場合によっては**重症化、合併症**をも引き起こす恐れのある感染症です。
- 感染力が強いため、一般に厳密な生活の場の分離が必要とされています。
- 空気感染、飛沫感染(くしゃみ・せきによる感染)によって広がるため、事業所内に複数の利用者の方が集まった場合、感染のリスクが高くなります。
- トムトムの利用者の中には、**感染した場合、重症化しやすい疾患等を持つ方もいらっしゃいます**。利用者さん同士が接触しなくとも、職員を媒介に感染を広げてしまう場合もあります。

### 【感染拡大を防ぐためにトムトムがとる対応】

- ① 職員各自が健康管理に努めるとともに、手洗い、うがい、マスクの着用、消毒等を行います。
- ② 事業所内の環境(室温・湿度・換気)を整えます。
- ③ 地域のインフルエンザ流行情報を、関係機関から集めるようにします。
- ④ 事業所内でのご利用の場合、利用者のみなさんに、手洗い・消毒の援助を行います。

# トムトムシンポジウムのご案内 支援費がやってくる!

～当事者・行政・事業者の立場から～

平成15年度がやってきました。この春から支援費制度が施行されます。もう各市町村では、昨年10月から申請受付がはじまり、カウントダウンの状態です。私たちの住む、寒川・茅ヶ崎・平塚でも、行政の担当となる方たちは、それぞれの地域事情に応じて支給の準備を進めておられます。しかし、この新たなしくみはまだ完全なものとは言えません。おりしも最近の厚生労働省の動きは、地域移行型の福祉施策に逆行するものばかりです。コーディネーター事業の一般財源化(補助打ち切り)、ホームヘルパー利用時間の上限設定などがそうです。そんな混沌とした情勢の中で始まる支援費制度ですが、福祉が50年来の変革のチャンスを迎えた今、ぜひとも「生きた」制度として定着させたいものです。

トムトムではこうした情勢をふまえ、関係者の皆様をお迎えしてシンポジウムを開催いたします。それぞれのお立場から、どのように支援費を捉えておられるのか、またその発展に向かって連携の可能性はないのか、皆様と共に考えてみたいと思います。どうぞ、ふるってご参加下さい。



とき 2月15日(土) am10:00~12:00

ところ 茅ヶ崎市民文化会館 4F大会議室

参加費 無料(申し込みは必要ありません。)  
(当日直接お越し下さい。)

## シンポジスト

- 又村 あおい 氏(平塚市障害福祉課)
- 久永 勝夫 氏(茅ヶ崎市障害福祉課)
- 佐藤 裕一 氏(寒川町障害福祉課)
- 牧野 浩子 氏(保護者)
- 山本 泰夫 氏(指定事業者トムトム職員)

お問い合わせ

tel/fax 0467-58-8335

トムトム



HP0法人  
パーソナルサービスセンター トムトム  
(理事長 田尻 敬明)

〒253-0071

電話&Fax:0467-58-8335  
Email:tom-tom@alto.ocn.ne.jp

## ◆トムトムの理念◆

障がいのある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには、利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がいの種別に関わらず、利用者主体のサービスの確立を目指します。



## ●利用者説明会へのご参加、ありがとうございました

昨年12月23日と1月29日の2回に分けて、トムトムの現状説明と来年度体制についての説明会を開催しました。2回で合計26名の会員さんにご参加くださいました。お忙しいところありがとうございました。

財政困難・人材不足など厳しい要素はたくさんあり、来年度からの新施策も不透明なことだらけです。そんな中、3年間トムトムの仕事をしてきて確かに実感できるのは「トムトムのサービスはみなさんに必要とされている」ということです。そのことを頼りに、混沌とした状況を利用者のみなさんの要望から離れることなくいっしょに進んで行くことだけが、トムトムの確かな道だと考えています。

残念ながら利用者のみなさんに単なる「お客様」になっていただける日はまだ少し先です。トムトムといっしょに、行政や地域に訴えかけていかなければ、なかなか先へは進めません。けれども何も無いところからトムトムはここまで来たのです。私たちのおぼつかないながらの歩みは、必ず障害ある人たちの暮らしをもっと安心に、そしてもっと生き生きさせるため、将来へとつながっているはず。どうかこれからのトムトムについて一緒に考えてください。よろしく願いいたします。

(山本)